



2008年3月中間期決算説明

2008年6月

株式会社 篠崎屋 2926

<http://www.shinozakiya.com>

2008年3月中間期決算ハイライト

単位:百万円	08/3中間期 連結	百分比 (%)	08/3中間期 単体	百分比 (%)	連単倍率
売上高	3,914	100.0%	2,821	100.0%	1.4
売上原価	2,937	75.0%	2,026	71.8%	1.4
売上総利益	977	25.0%	794	28.2%	1.2
販管費	1,291	33.0%	989	35.1%	1.3
営業利益	314	8.0%	194	6.9%	-
営業外収益	48	1.2%	15	0.6%	3.2
営業外費用	19	0.5%	16	0.6%	1.2
経常利益	284	7.3%	195	6.9%	-
特別利益	230	5.9%	135	4.8%	1.7
特別損失	90	2.3%	123	4.4%	0.7
当期純利益	144	3.7%	193	6.9%	-

連結対象会社
持分法適用会社

楽陽食品(株)(87.9%)
(株)ミズホ(49.0%)、白石興産(株)(47.5%)

計画差異要因

単位:百万円	08/3中間期 連結実績	08/3中間期 連結計画	増減額
売上高	3,914	4,158	244
営業利益	314	19	333
経常利益	284	10	294
当期利益	144	0	144

単位:百万円	08/3中間期 単体実績	08/3中間期 単体計画	増減額
売上高	2,821	2,918	97
営業利益	194	17	211
経常利益	195	10	205
当期利益	193	0	193

売上高修正要因

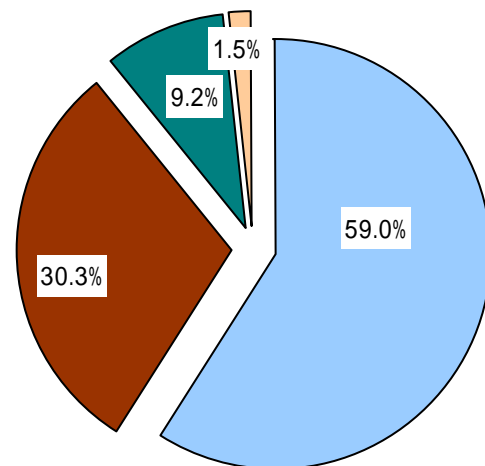
大口取引先の廉価品を対象に実質1月より値上げ
大豆以外の原材料が想定以上の値上がりにより
油揚げ、がんも、蒟蒻等の特売見送り

利益額修正要因

粗利益率低下

油揚げ、がんも、蒟蒻等の製造コスト増加
1月末発生 of 中国冷凍餃子問題の影響を
連結子会社である樂陽食品が受けたことによる
工場稼働率の低下

中間期製品別売上構成比



■ 豆富 ■ 揚物 ■ 蒟蒻 ■ 他

工場稼働率の推移

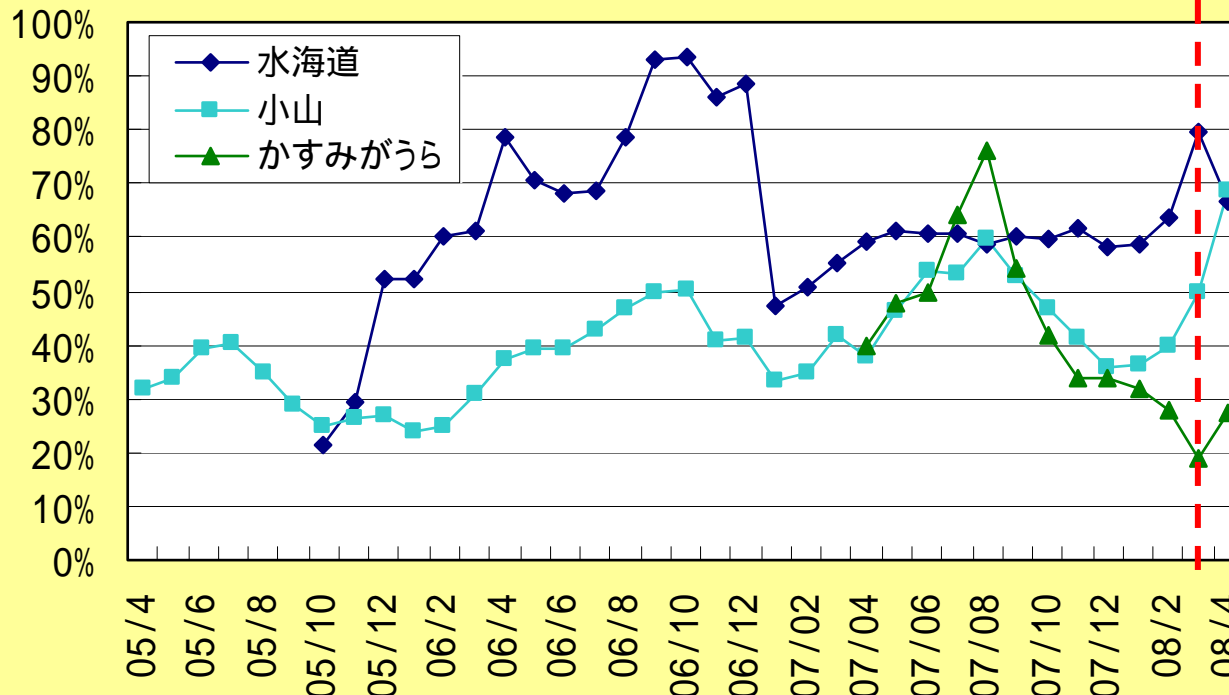
【08/3中間期時点における自社工場稼働率100%時における生産量】

小山工場 日産最大生産量20万丁
 水海道工場 日産最大生産量35万丁
 かすみがうら工場 日産最大生産量15万丁

70万丁体制の構築

日産最大生産量は、300g豆腐換算で算出

稼働率推移実績



2008年3月中間期 連結P L

単位：千円	08/3中間期連結	百分比	07/3中間期連結	百分比	前年同期比
売上高	3,914,853	100.0%	3,977,013	100.0%	98.4%
小売事業	419,575	10.7%	589,812	14.9%	71.1%
外食事業	286,972	7.3%	440,398	11.1%	65.2%
卸事業他	3,208,304	82.0%	2,946,801	74.0%	108.9%
売上原価	2,937,159	75.0%	2,968,820	74.6%	98.9%
売上総利益	977,693	25.0%	1,008,192	25.4%	97.0%
販管費	1,291,822	33.0%	1,339,806	33.7%	96.4%
人件費	378,129	9.7%	382,440	9.6%	98.9%
運賃	334,659	8.5%	344,725	8.7%	97.1%
地代家賃	75,898	1.9%	84,381	2.1%	89.9%
減価償却費	12,568	0.3%	21,059	0.5%	59.7%
営業利益	314,129	8.0%	331,613	8.3%	-
経常利益	284,946	7.3%	350,436	8.8%	-
当期純利益	144,819	3.7%	803,706	20.2%	-

2008年3月中間期 単体 P L

単位：千円	08/3中間期単体	百分比	07/3中間期単体	百分比	前年同期比
売上高	2,821,090	100.0%	2,301,600	100.0%	122.6%
小売事業	419,575	14.9%	454,490	19.7%	92.3%
外食事業	286,972	10.2%	314,693	13.7%	91.2%
卸事業他	2,114,542	75.0%	1,532,417	66.6%	138.0%
売上原価	2,026,443	71.8%	1,667,775	72.5%	121.5%
売上総利益	794,647	28.2%	633,825	27.5%	125.4%
販管費	989,439	35.1%	829,690	36.0%	119.3%
人件費	296,670	10.5%	256,293	11.1%	115.8%
運賃	240,676	8.5%	204,957	8.9%	117.4%
地代家賃	69,173	2.5%	52,585	2.3%	131.5%
減価償却費	12,095	0.4%	14,900	0.6%	81.2%
営業利益	194,791	6.9%	195,865	8.5%	-
経常利益	195,740	6.9%	169,306	7.4%	-
当期純利益	193,677	6.9%	905,351	39.3%	-

事業部門別実績

連結

単位：千円	08/3中間期連結	07/3中間期連結	前年同期比	コメント
小売事業	419,575	589,812	71.1%	
直営店売上	324,619	384,661	84.4%	・工場直売所パイロット店舗を3店出店
FC卸売上	93,250	185,454	50.3%	・SV活動の強化
FC工事収入	0	17,223	0.0%	
FC加盟金収入	0	1,600	0.0%	
FCその他収入	1,706	873	195.4%	・ロイヤルティ、チラシ、店舗備品等
外食事業	286,972	440,398	65.2%	
直営店売上	161,903	206,268	78.5%	・7店舗純増
FC卸売上	91,852	164,495	55.8%	・マンダラハウスとの提携解消により27店舗減
FC工事収入	0	0	-	
FC加盟金収入	0	0	-	
FCその他収入	33,216	69,633	47.7%	・ロイヤルティ、店舗備品等
卸事業その他	3,208,304	2,946,801	108.9%	・連結子会社、楽陽食品

単体

単位：千円	08/3中間期単体	07/3中間期単体	前年同期比	コメント
小売事業	419,575	454,490	92.3%	
直営店売上	324,619	268,342	121.0%	・当事業年度中に工場直売所パイロット店舗を3店出店、茂蔵DELIが1店舗増
FC卸売上	93,250	185,454	50.3%	
FC工事収入	0	0	-	
FC加盟金収入	0	0	-	
FCその他収入	1,706	693	246.2%	・チラシ、店舗備品等
外食事業	286,972	314,693	91.2%	
直営店売上	161,903	95,675	169.2%	・7店舗純増
FC卸売上	91,852	164,495	55.8%	・マンダラハウスとの提携解消により27店舗減
FC工事収入	0	0	-	
FC加盟金収入	0	0	-	
FCその他収入	33,216	54,521	60.9%	・ロイヤルティ、店舗備品等
卸事業その他	2,114,542	1,532,417	138.0%	

2008年3月中間期 連結BS

単位：千円	08/3中間期連結	07/9期連結	増減額	増減比	コメント
流動資産	1,537,378	1,957,638	420,260	78.5%	
現預金	258,473	449,196	190,723	57.5%	
受取手形・売掛金	965,340	1,334,421	369,081	72.3%	・(株)大泰が連結対象外
たな卸資産	174,455	137,398	37,057	127.0%	
固定資産	3,857,804	4,136,213	278,409	93.3%	
有形固定資産	2,518,215	2,664,124	145,909	94.5%	
無形固定資産	481,381	523,853	42,472	91.9%	
投資その他の資産	858,207	948,235	90,028	90.5%	
資産合計	5,395,182	6,093,852	698,670	88.5%	
流動負債	1,379,395	1,652,141	272,746	83.5%	
支払手形・買掛金	469,388	481,445	12,057	97.5%	
短期借入金	0	374,877	374,877	0.0%	・短期借入金返済
固定負債	1,323,342	1,532,666	209,324	86.3%	・借入金減少
長期借入金	595,961	737,105	141,144	80.9%	
長期未払金	409,721	469,029	59,308	87.4%	・工場設備リース等
負債合計	2,702,738	3,184,808	482,070	84.9%	
純資産	2,692,444	2,909,044	216,600	92.6%	
株主資本	2,653,109	2,797,928	144,819	94.8%	・資本金2,705百万円
評価・換算差額等	22,171	3,304	25,475	671.0%	
新株予約権	0	33,212	33,212	0.0%	・第5回新株予約権終了
少数株主持分	61,506	74,599	13,093	82.4%	
負債・純資産合計	5,395,182	6,093,852	698,670	88.5%	

2008年3月中間期 連結株主資本等変動計算書

(単位:千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
07/09末日残高	2,705,926	2,606,612	2,514,610	2,797,928
中間連結会計年度中の変動額				
中間純損失			144,819	144,819
株主資本以外の項目の中間連結 会計年度中の変動額(純額)				
中間連結会計年度中の変動額合計			144,819	144,819
08/03末日残高	2,705,926	2,606,612	2,659,429	2,653,109

	評価・換算差額等	新株予約権	少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金			
07/09末日残高	3,304	33,212	74,599	2,909,044
中間連結会計年度中の変動額				
中間純損失				144,819
株主資本以外の項目の中間連結 会計年度中の変動額(純額)	25,475	33,212	13,092	71,780
中間連結会計年度中の変動額合計	25,475	33,212	13,092	216,599
08/03末日残高	22,171	0	61,506	2,692,444

2008年3月中間期 連結CF

単位：千円	08/3中間期	07/9期
営業活動によるキャッシュフロー	163,845	229,774
投資活動によるキャッシュフロー	112,375	117,199
フリーキャッシュフロー	51,470	346,973
財務活動によるキャッシュフロー	242,192	722,272
現金及び現金同等物の期末残高	258,473	449,196

営業活動によるキャッシュフロー

純損失145百万円、減価償却費等197百万円、有価証券売却益95百万円、等

投資活動によるキャッシュフロー

貸付による支出100百万円、有形固定資産の取得33百万円、等

財務活動によるキャッシュフロー

長期未払金の支払57百万円、長期借入金の返済144百万円、等

08/9期 事業方針

今期主要課題

製造卸モデルの収益基盤強化

- 影響力の確保で収益化の実現
- 提案型営業力の強化による業務用取引先の拡大

製造小売モデルの再構築開始

- 販売スタイルの検証
- 小売店舗と中食店舗の融合

製造卸・小売モデルのビジネスドメインの拡大

- 外食業態の見直し
 - 海外進出の準備
-

製造卸モデルの収益基盤強化

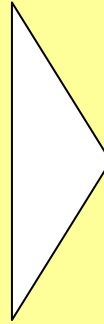
70万丁体制(含む油揚げ、がんもどき)で収益強化へ

【前期まで】

影響力拡大のため、**売上優先**

同価格帯において、
「いいものを価格以上の価値」で提供

消費者のリピート率が高まり、
販売サイドへの**影響力を確保**



【今期から】

適正価格となっても同価格帯において
「いいものを**安く**」で提供

消費者のリピート率は変化なし

影響力(売上高)を確保しながら、
収益力を強化

【収益基盤強化】

価格見直し後もリピート率に変化なし

原材料コスト上昇 調達が多様化

国産大豆製品等の販売



【業務用取引先の拡大】

提案型営業の強化

外食事業のノウハウ活用

メニュー提案等を展開

製造小売モデルの再構築

小売店舗のビジネスモデル再構築向け販売スタイルの検証を継続

販売コストを見直し、工場直売所の本来あるべきスタイルへ

【具体的検証内容】

- ・ 休日回数 休日回数を増やし、週間売上高の検証
- ・ 開店時間 開店時間を調整し、来店客数の検証

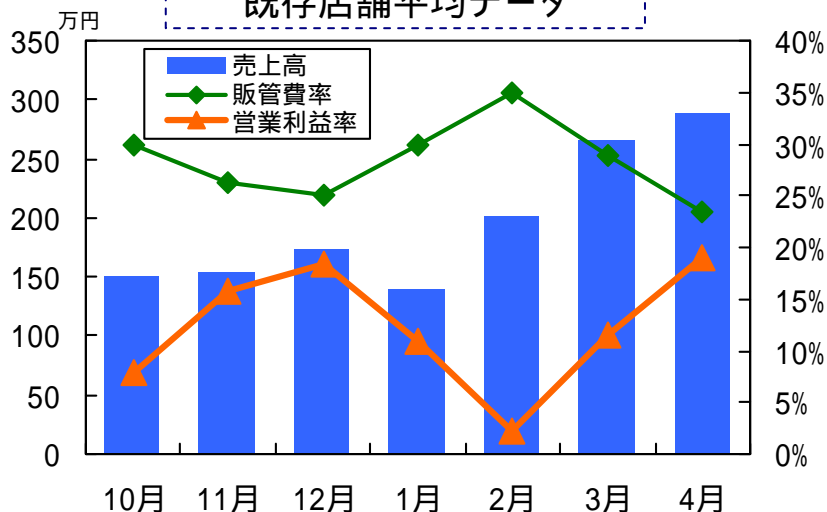
見直した販売コストを消費者へ還元するための販売スタイルへ

【具体的検証内容】

- ・ 販売単価 販売単位一律200円の見直し
- ・ 特売日数 週何回の特売日が売上増加に繋がるか
- ・ 販売アイテム 製商品の販売にて売上増加を図れる製品販売比率

既存店舗において
検証の結果、
自社製品を中心に
売り上げ増加の
モデルを構築

既存店舗平均データ



月商300万円以上のモデル構築

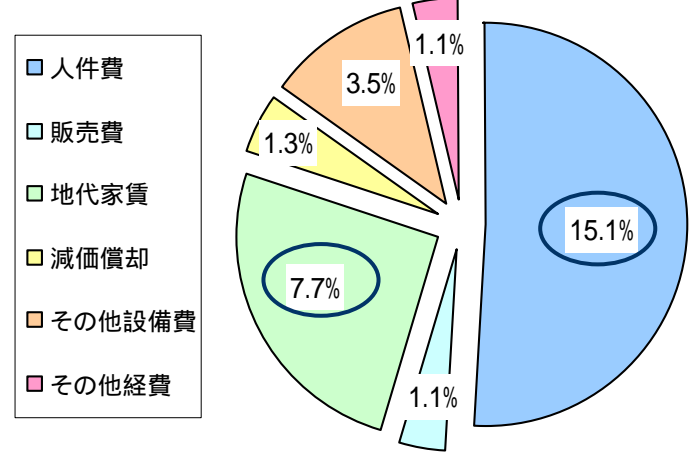
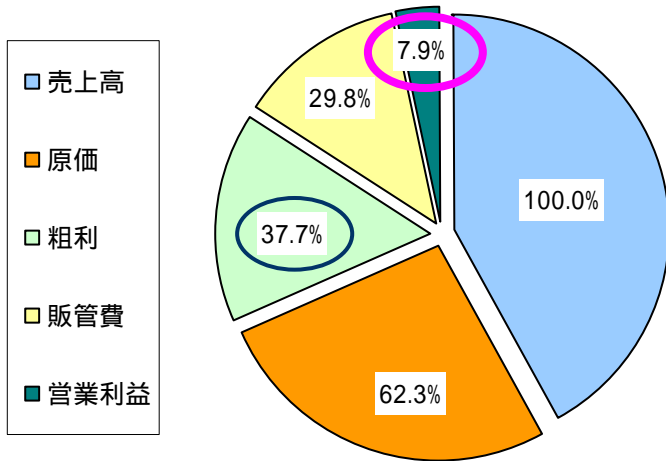
【 出店条件 】

- ・ 活力のある商店街
- ・ 20坪程度の店舗
- ・ 冷ケース5本以上
- ・ 初期投資250万円程度

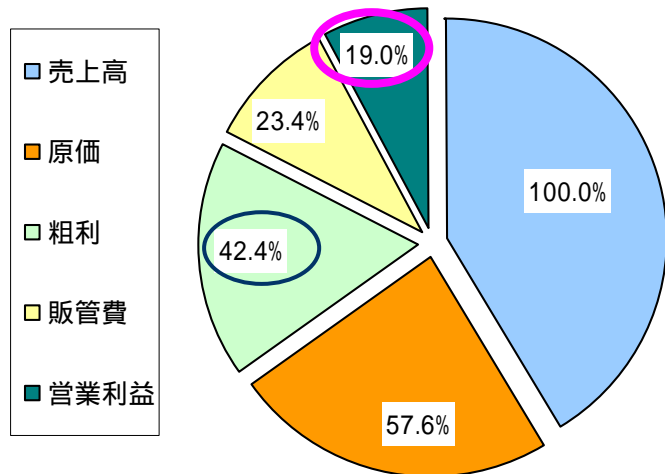
下半期以降は1店舗当たり
月商600万円程度見込める出店を計画

工場直売所の収益構造における検証結果

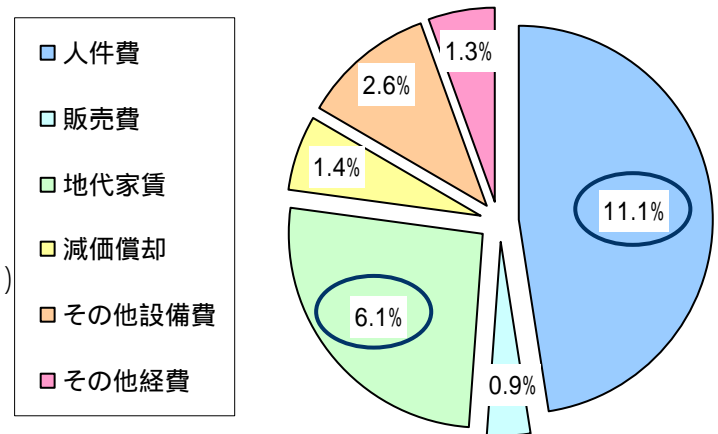
07/10月 店舗当たり収益構成及び販管費内訳 (直営6店舗平均)



08/4月 店舗当たり収益構成及び販管費内訳 (直営9店舗平均)



製品売上増加
粗利率改善
固定比率低下
(販管費比率低下)
利益率上昇



2008年9月期業績予想

連結

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
通 期	9,019 百万円	102百万円	81百万円	47 百万円

単体

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
通 期	6,605 百万円	7 百万円	0 百万円	10百万円

お問合せ先

【担当者】

経営企画部長
兼 IR室長

沼寄 昭宏

TEL : 048・970・4949 FAX : 048・970・4889

E-Mail : ir@shinozakiya.com

URL : <http://www.shinozakiya.com/>

本資料は、当社の企業説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2008年3月末現在の財務データに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。

主要工場概要

小山工場

最大日産量： 20万丁

主要製造アイテム： 絹ごし豆富、豆乳、おから、湯葉豆富等

水海道工場

最大日産量： 35万丁

主要製造アイテム： もめん、寄せ、盛り豆富、油揚げ、がんも等

かすみがうら工場

最大日産量： 15万丁

主要製造アイテム： 国産絹ごし、もめん豆富等

下仁田工場

主要製造アイテム： こんにゃく、ところてん、もずく等



三代目茂蔵工場直売所 直営新店舗

下赤塚店 2/15開店



大山店 3/29開店



北千住店 3/1開店

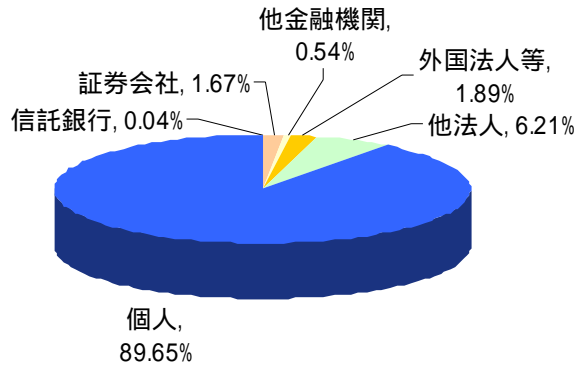


仲宿店 4/15開店



株主状況

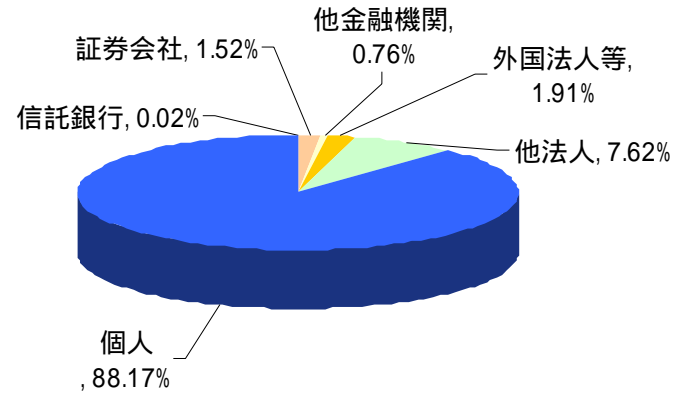
2007年9月期
株主数8104名



(2008年3月末現在)

設立	1987年1月24日
代表者	代表取締役社長 樽見茂
資本金	27億592万6,641円
発行済株式数	143,166株
従業員数	166名

2008年3月中間期
株主数8,210名



(2008年3月末現在)

株主名	持株比率
樽見茂	24.41%
樽見浩	2.09%
株式会社鈴木物産	2.09%
株式会社ホンダレーディング	2.09%
中山文博	1.71%
矢立実	1.15%
野村証券株式会社	1.02%
K2Y株式会社	0.91%
エンジェル式号投資事業有限責任組合	0.83%
渡辺達哉	0.80%